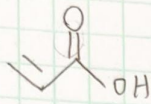
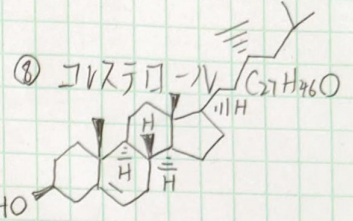
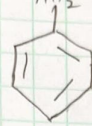


1. 各試剤の持つ官能基の光学特性を調べてみた

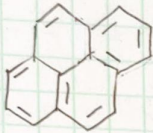
⑧ アクリル酸  $C_3H_4O_2$



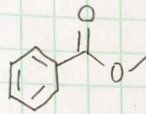
⑨ アニリン  $C_6H_7N$



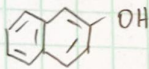
⑪ ピレン  $C_{16}H_{10}$



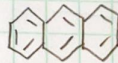
⑫ 安息香酸メチル  $C_8H_8O_2$



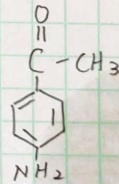
⑬ 2-ナフトール  $C_{10}H_8O$



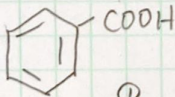
⑭ アナトリン  $C_{14}H_{10}$



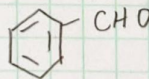
⑮ p-アミノアセトフェン  $H_2NC_6H_4COCH_3$



⑯ 安息香酸  $C_7H_6O_2$



⑰ ベンズアルデヒド  $C_7H_6O$

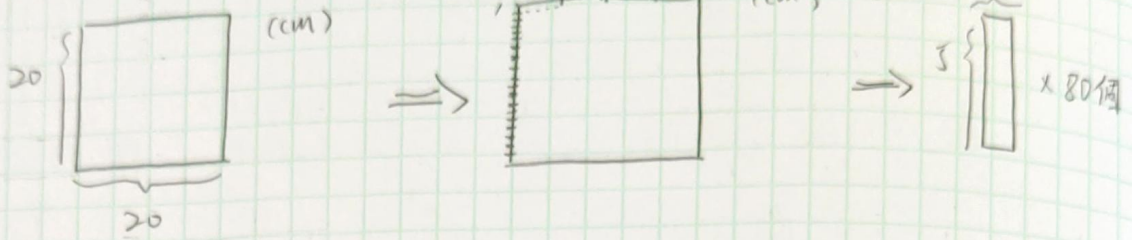


①	②	③	④	⑤
光性: 蛍光性	光性			
官能基: ヒドロキ澁		アミノ澁、ケト澁、フェニル澁	カルボキシル澁	アルデヒド澁
UV	UV	ニヒドリン、DNPH、UV	UV	DNPH、UV

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
光性:				
官能基: カルボキ澁、アミノ澁	アミノ澁	縮合、ヒドロキ澁	縮合	ケト澁
カルボニル	ニヒドリン、UV	UV	UV	DNPH、UV



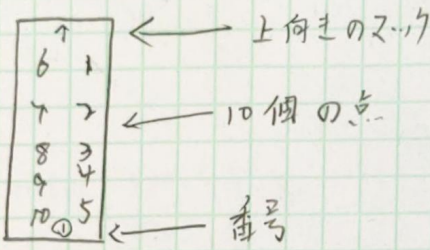
2. TLCを準備した



3. キタコラー-を準備した

4. 実験を行った

4.1 TLCを7枚取り、10個の点を鉛筆で書いた。



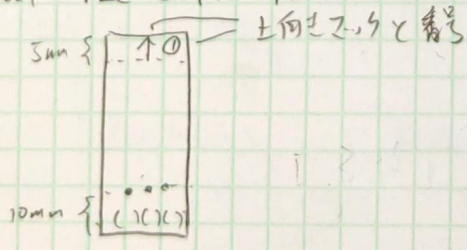
1~10は前に書いた資料

6枚をI~VIの発色法とせ、  
1枚は何もしなくて、対照皿になった。

5. 写真におと、発色能のシートをレポートに書いておいた。

6. 実験2を行った

6.1 TLCを準備した



abc }  
bca } 3枚  
cab }

12-171-16

a ... 1回  
b ... 3回  
c ... 10回 にスポットした

7. 実験2の結果により、相値を計算し、実験レポートに書いた。

8. 実験3を行った

8.1 - [6.1]と同じことをした

a ... ア = 11%

b ... ア = 11%、エ = 1%

c ... ア = 11%、エ = 1%、ブ = 1%

9. 実験3の結果により、相値を計算し、

混合物と単一物質の相値の差を考察し、実験レポートに書いた。